



館報部 所公人広所版 堂 2057  
行電丘 所公人広所版 堂 2057  
市編集館 刷孔電 (2)  
飯田編公印 沢町  
電丘 平妻

地区民の要求を中心に「生活問題研究集会」が10月22日に開かれることになり、その成果が〇〇に大きな期待が寄せられている。

### 十二月二日に 地区民の要求を中心に

## 生活問題研究集会開く

電丘公民館は今年二月、現在の公民館の活動がどのような役割をはたしているか、又これからはどのような形で活動を展開して行くことがよいか。現状を把握し、今後の方向を

見極めるために、こうした問題について公民館の役員をはじめ、公民館の関係団体、グループ等の方々が集ってお互いの活動の理解と相互の協力体制を深めながら自分の身のまわりで起っている具体的なさまざまな問題について分散会の形式で熱心な話し合いが行

なされた。その結果、当面の生活課題として生活合理化問題(香でん返し、床上げ祝い、成人式の着物)がとり上げられ討議の結果、香でん返し、床上げ祝いなど、

よくしていくとともに、さらに社会教育関係の活動が自主的にのびのびと行われるような条件整備の問題もあわせて話しあわれるもので、その成果が期待されている。

また生活合理化の問題は今年初の電丘婦人研修会でもとりあげられ、変貌する社会の中でそれにふさわしい生活をつくりだすため、婦人の身近なこととして是非その廃止に勇気をもって努力したい。そのために実行している部落や組合のようすを参考にしたい。ききたいという声が多岐に多岐とこの研究集会でこの願いをまとめてもらい実践について考えていかなければなら

ない。

そこで来る十二月二日に各分館、各団体がレポートして生活問題研究集会が開かれるものである。

この集会はただ単に生活合理化の方法だけを考えるのではなく、自分たちの生活環境を

せよとされている。観光面では、中央アルプス、天竜峡、飯田高原、南アルプス等の整備開発により四〇〇万人の観光客を予想している。このようにバラ色の夢を十三年後の

飯田に思う

明日の

飯田に思う

飯田に思う

飯田に思う

飯田に思う

飯田に思う

飯田に思う

飯田に思う

飯田に思う

飯田に思う

飯田に思う

飯田に思う

飯田に思う



浦野一

駐在所 浦野一 御協力をお願いします。

### 近く農協に給油所出来る

電丘農協にも今年中にガソリンスタンドが出来る模様。

年々石油、ガソリンの使用量が増し今年も電丘農協の石油類に関する総売上高が五〇〇万近くにもなり三年前の倍にもなるという。五年前に建てられた貯蔵量二〇〇〇立の貯蔵庫ではとても間に合わなくなり、又今の石油取扱量に合った販売設備がないと危険

物取扱法にふれ石油の販売停止処分も受け兼ねないと言

### 旗出される

駐在所に立派な旗が出来た。かねてより分館のシンボルとして、どこへ出してもはがしくなくような旗を欲しがっていた駐在所だが、このたび十一月三日の運動会に間に合わせるように分館役員が寄附その他の努力をなして、非常に立派な旗が出来上った。駐在所では、この旗を押し立てて旗に負けじと今後の活動にも一段と活気が出て来ることだろう。

### △ヤブ蚊△

△死者にこれほど生者が礼儀をつくすとは、ことが一國の政治に関するだけ簡単にみずごせない。△おかしな事、佐藤総理の行動である。吉田さんの計報を聞いて、あの大口玉から涙があふれたという。私情としては当然のこと、しかし吉田さんは、現在は一私人にすぎない。自民党の黒幕であり、国民の知るところではない。△国家にとって吉田氏の死に關係なく、当面最大の問題は、公人としての佐藤首相の行動である。それなのにその後の行動は、眼中、私情のみあって、岐路に立つ日本外交の重大性の認識がまったく無い。△今回の佐藤東南ア訪問は、国論を沸とうさせたとはいへない。△サイゴン訪問を、わずかに三時間で切上げた、ベトナムこそ核心たる訪問ではなかったのか。『平和を手探りするために、現地の空気にふれる』これは公式に説明されていた重要な理由だったはず。△恩師の死をそれ程に思う情の深い佐藤さんなら、羽田のデモで死んだ一学生を、反対派の死としてまさか冷たく考え飛び去った訳ではないだろう。△帰国まで密葬を待たす私情と、国葬を命ずる自民党政権の後継者としての公私混同もはなはだしいものだ。吉田さん自身、首相当時国葬は天皇以外ありえないと結論していたのに。△私情が権力にばける程恐ろしいものはない。

### 成功裏に終る——！

## 四十二年度文化祭

今年の文化祭は、十一月十八日二十日の三日間、竜丘小学校を会場にして開かれ、企画のよい種目が興味を引いたのか、近年にない盛り上りを見せて、大成功のうちに終了した。

ここ何年かのこの様な催しは、他に色々な施設が出来た為か、又娯楽が増えた為か、人間の為か、過渡的な様相を呈し、衰退の一途をたどり開催も危ぶまれる状態にもう一步というところまで追い詰められて、何等かの打開策を講じなければならぬところまで来ていた。そこで公民館としては、七月の初めより、「文化祭専門委員会」なる組織を結成して、文化祭の開催

「歌で綴った明治百年」を、歌に、又時代に合った衣裳をまとって発表するなど、仲々意欲的な取り組みだったのであるが惜むらくは聴衆が少なかつたことだ。折角の好企画も一つが欠けたのでは価値半減である。何が原因したのか、経費と手間等をかけて開催したのであるからじっくり反省をして、今後のこの様な事業に對する一つの足掛りでも作りたいものだ。

近年地区内では、この様な催しは行なわれなかつたのであるが、乳牛共進会も仲々盛大だった。

他に、明日の飯田市、生活展等々、意欲的な取り組みが多く、今年の文化祭が成功した大きな要素となっている。今年の成功に甘えず、来年の為の反省も必要だろう。

### 市民運動会

去る十一月三日の文 運動会が盛大に行なわれた。朝の日の雨空で実施も危ぶ庭に於て、竜丘の市民 まれたのであるが、時間をお



雨も止み、青空も見えるよい天気になり地区民も集り出し、午後には例年以上の参加者で盛大なにぎわいを見せ、各種目に積極的に出場し、楽しく運動会を過ごした。又、分館對抗では各種目にわたって着実に得点を上げた。分館が、他分館を大きくリードして、久しぶりに優勝を飾ったのである。

### 優勝は桐林

八十二銀行時又支店が八月十九日附でもって、五十余年にわたる営業を一切取り止めた。

時又支店の廃止決定は三月の重役会議とかで、正式には七月三日附で大蔵省から廃止認可がおりていた。銀行としては廃止の情報が利用者には知られる事による営業低下をおそれぎりぎりまで伏せていた。八十二銀行は地元の要請で、土地、建物など市当局を介して無償で下げとなり、十月十三日代表六名が商工会議所事務所の同行を得て飯田信金に時又支店開設方を陳情した。

### 閉店した八十二銀行

信金は主旨を了承し、役員会総代会、次いで大蔵省の認可を必要とする旨を説明。十七日に信金理事長に陳情書を提出、又二十三日には長野財務部へ開設認可方の陳情を行う。しかし四十二年度の大蔵省の店舗行政が終って四十三年度になること、また大蔵省当局は最近、店舗を増やすことについてブレーキをかけている事など必ずしも樂觀は許されない事情である。一方、地元管理となった建物は、商栄会の役員会、班長会、部会等に現在は利用されている程度で管理費等は八十二銀行存置運動に對して一部見舞金として二十万円があり、そこから充当し、今後の信金等の誘置運動費に充てると商栄会長は語っていた。いずれにせよ金融機関の誘置と並行して今後の時又商店街のあり方などの研究、討議が、八十二銀行の建物の中でされても良いのではないだろうか。

### 待望の「龍丘」村誌完成

お待ちかねの「龍丘村誌」がいよいよ完成し、立派に装いでいされて配本する事になりました。誰にも見易くするため写真を約七十枚挿入しました。宮下操、平沢清人の両氏が「郡下においていまままでに無い特色のある村誌」と高く評価されています。

過日組長さんにより希望者をつのりましてところ、多数の申込みがありましたことは誠によろこばしいこととごさいます。注文しなかつた人は至急お申し込み下さい。

なお、村の出身者で村外に居住している人達に一冊でも多量に買って頂くよう宣伝して下さいますようお願い申し上げます。

(刊行会)

### 三行ニュース

国道の駄科潰地が買収難行と聞く。ウエサマのやり方がドウダコウダとの話しもある。

市民運動会は皆んなの熱意と協力によってカタツケられた本気になれば何だって出来る。

マンモス経営の農協サン売込み宣伝大いに結構。アフターサービス忘れちゃダメダゾ！

早くも年末を迎えた消防団役員交替も出来、後は火災を待つばかり。いや火の用心！

### 後記

△地財法もついに館報に迄及んだ。ゲン弱キモノノ名ハ公民館である。

△初めてのタイプ、勝手が違って思うように出来ず。

△文化祭が中心になって、そっちが主体になって仲々発行が出来なかつた。

△随想リレーは休みます。

### 解説

「小選挙区制」これは今の選挙制度(衆議院)である中選挙区(複選出制)を改め、一人一区制にしようとする方式。この方式では、選挙区が現在より細分化され、候補者との権者のつながりが多くなり、又自派内での同志打ちもなくなり選挙費用も少なくて済むと言われる。しかし反面、二五五人立候補の場合で得票が伯仲した場合四九一七九%の死票が出る。つまり国民こそ政治の主権者であるのにこの声を充分伝える事が出来ない。例えば、物価値上げ反対、原潜寄港反対、自衛隊適格者名簿作成反対と八割近くの人が言

### 小選挙区制の意図するもの

一月の総選挙 表制と言っているが本質は、わが国に於て、特に今の選挙政治の腐敗は、衆目の一致したところ、派閥公認争い、金権政治、買収供応選挙はだれがやったのか。それは法律が悪かつたのかどうか、考えて見れば誰でもわかることである。

では、小選挙区制が実施されたらどうなるか。

飯田市に於ける自衛隊適格者名簿作成の推進、憲法改正と軍国化、徴兵制、ベトナム戦争協力、低賃金と合理化、価格保障なしの農業政策、農民首切り、交通戦争、つまり人間尊重より、戦争政策を強力に押し進めようとしている。

私達は、世界でただ一つの被爆国として、憲法を守り、真の平和と人間尊重社会建設のため、今回回答こそされなかつたが、小選挙区制について考えてみようではありませんか。